

■ 2022年10月の行事案内 ■

観察会と自然復元管理作業

*気象条件等により変更する場合がありますので事前にお問い合わせください。

活動日

10月1日(土) 10月16日(日) 11月5日(土)

季節を感じる観察会：10：00～12：00

自然復元管理作業：13：00～15：30

場所：旧水産試験場管理センター前集合

参加費：1000円(保険料代)

持ち物：帽子・タオル・お飲み物・着替え等
(動きやすく汚れても良い動きやすい服装で！)

■ NPO 法人水元ネイチャープロジェクト 入会案内 ■

みなさんも私たちと一緒に水元の自然について考え、保全活動に参加してみませんか？

NPO 法人水元ネイチャープロジェクトでは、活動の趣旨に賛同いただける方の入会をお待ちしています。

<一般会員> 入会金：2,000円 年会費：2,000円

一般会員は、法人の社員となります。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など、会の基本的な運営に参加していただけます。

<賛助会員> 入会金：5,000円 年会費：5,000円

賛助会員は、法人などの団体会員です。年に一度の総会に出席していただき、会の事業や予算の承認など会の基本的な運営に参加していただけます。

<どろんこ会員> 入会金：無料 年会費：1,000円

どろんこ会員は、サポート会員です。会の事業に参加でき、総会等に参加する必要はありません。

<行事案内・入会に関してのお問い合わせ>

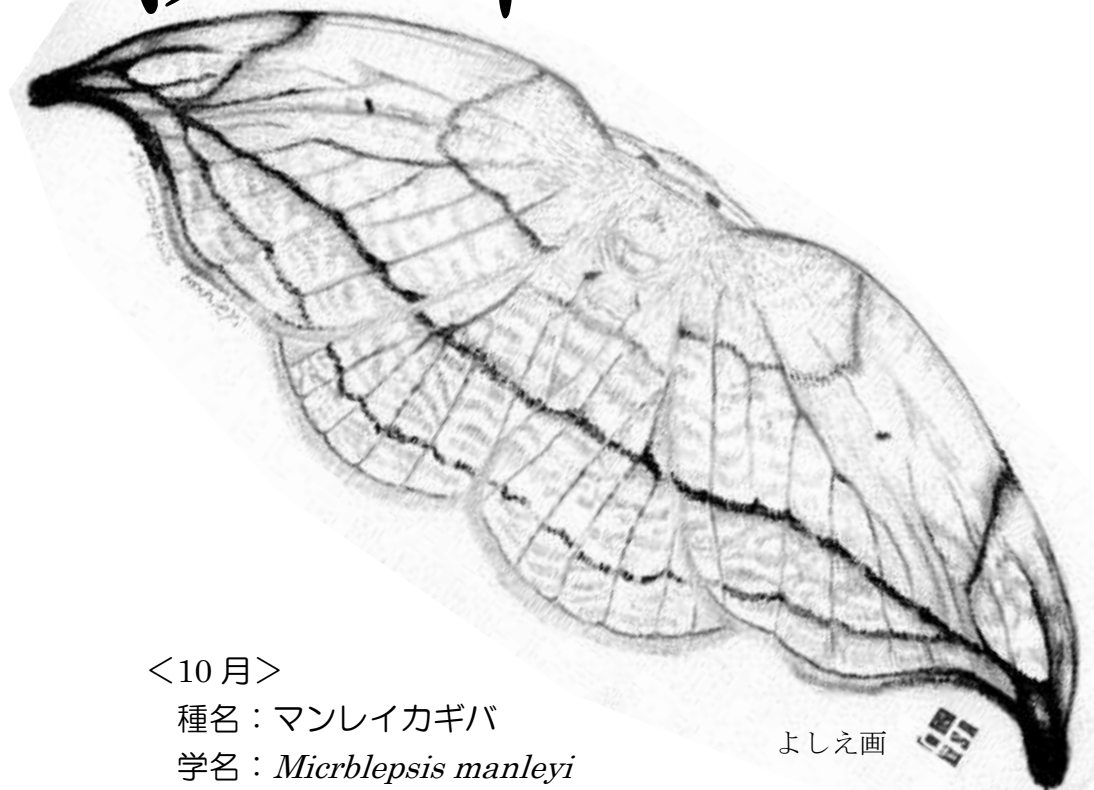
NPO 法人水元ネイチャープロジェクト

<https://mizumoto-np.jpn.org/>

とんぼ 秋津

2022年10月号

秋津(あきつ)とは、
トンボの古い呼び名。
そして日本は昔、
「秋津島」と呼ばれていました。



<10月>

種名：マンレイカギバ

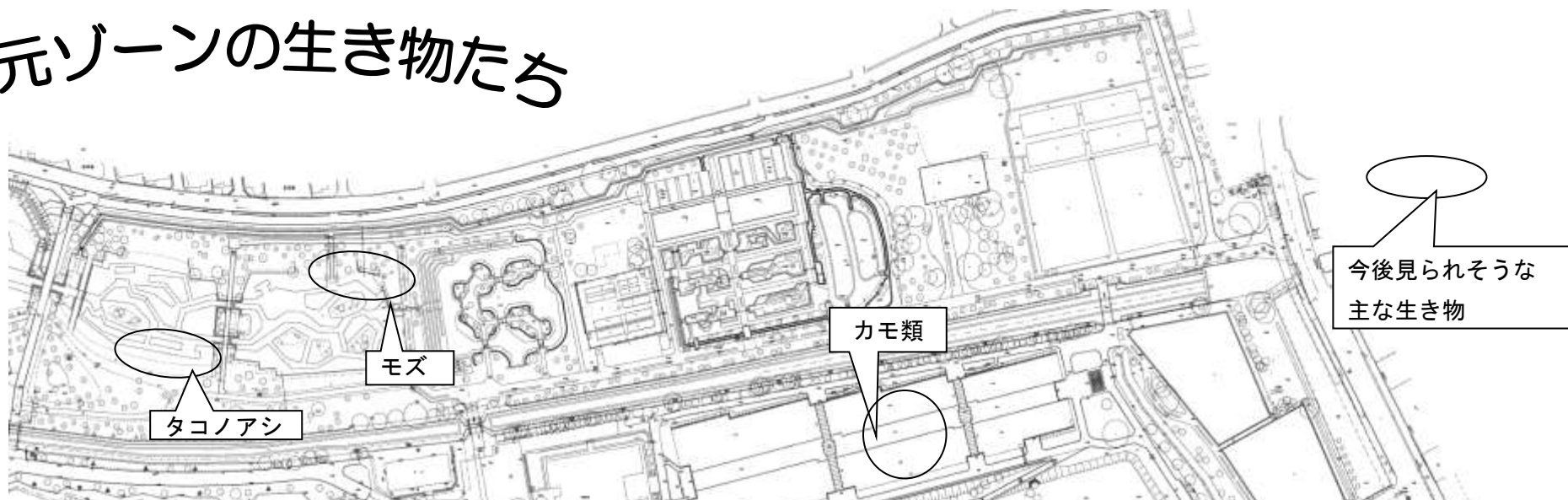
学名： *Micrblepsis manleyi*

よしえ画

開張は25～35mmで、本州、四国、九州に息。成虫の出現時期は5～6月と7～8月で、幼虫の食餌植物はカマツカとサワフタギである。前翅の先端が鉤状に曲がっている。網目のような模様が特徴。オガサワラカギバに似ているが、前翅の黒い点の数で判別できる(マンレイカギバは1個、オガサワラカギバは2個)。

NPO 法人 水元ネイチャープロジェクト

復元ゾーンの生き物たち



<令和4年9月観察記録（主な生物）>

○昆虫類：アオモンイトトンボ、アキアカネ、アジイトトンボ、ウスバキトンボ、ウチワヤンマ、オオアイトトンボ、オオシオカラトンボ、オオヤマトンボ、ギンヤンマ、コシアキトンボ、コフキトンボ、シオカラトンボ、ショウジョウトンボ、チョウトンボ、アオスジアゲハ、アカボシゴマダラ、イチモンジセセリ、キアゲハ、キタキチョウ、キタテハ、クロアゲハ、ゴマダラチョウ、コムスジ、ジャコウアゲハ、サトキマダラヒカゲ、ツマグロヒョウモン、ナミアゲハ、ヒメアカタテハ、ベニシジミ、モンシロチョウ、モンキチョウ、ヤマトシジミ、ツバメシジミ、アカマダラメイガ、シロオビノメイガ、モンクロシャチホコ、ホシホウジャク、モモスズメ、イヨヒメバチ、アオスジハナバチ、オオスズメバチ、ルリチュレンジ、クロアナバチ、ヒメハラナガツチバチ、モンズメバチ、ニホンミツバチ、カバフスジドロバチ、トビイロケアリ、クロヤマアリ、ハリブトシリアゲアリ、アミメアリ、トビイロシワアリ、ホソヒラタアブ、シマアシブトハナアブ、シマハナアブ、ミナミヒメヒラタアブ、ニクバエ科の一種、ヤドリバエの仲間、ツマグロキンバエ、ハネナガイナゴ、オンブバッタ、ヒシバッタ、コバネイナゴ、トノサマバッタ、ショウリョウバッタ、オナガササキリ、ホシササキリ、クビキリギリス、ウスイロササキリ、クツワムシ、エンマコオロギ、カネタタキ、チョウセンカマキリ、オオカマキリ、ホソハリカメムシ、ブチヒゲカメムシ、キバラヘリカメムシ、チャバネアオカメムシ、ホウズキカメムシ、ミツボシツチカメムシ、ヒメホシカメムシ、アカサシガメ、ニイニイゼミ、アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、クマゼミ、ナミアメンボ、アワダチソウグンバイ、ナミテントウ、ヒメカメノコテントウ、ダングラテントウ、ハンノキハムシ、ヤナギルリハムシ、カメノコハムシ、アカバナトビハムシ、ハッカハムシ、カナブン、シロテンハナムグリ、コアオハナムグリ

○植物：アイオオアカウキクサ、アカカタバミ、アカザ、アカバナユウゲショウ、アキノエノコログサ、アキノノゲシ、アサザ、イ、イタドリ、アメリカイヌホオズキ、アメリカセンダングサ、アメリカカタカサブドウ、アレチギシギシ、イチゴツナギ、イヌガラシ、イヌゴマ、イヌタデ、イヌタヌキモ、イヌビエ、イヌムギ、イボクサ、イモカタバミ、ウキクサ、ウキヤガラ、ウシハコベ、ウマスゲ、ウマノスズクサ、エノコログサ、エビモ、オオジシバリ、オオニシキソウ、オオバコ、オオマツヨイグサ、オニタビラコ、オニノゲシ、オニバス、オヒシバ、オオアレチノギク、オオイヌタデ、オギ、オッタチカタバミ、オミナエシ、オモダカ、オヤブシラミ、ガガイモ、ガガブタ、カズノコグサ、カゼクサ、カタバミ、ガマ、カモガヤ、カモジグサ、カヤツリグサ、カラスウリ、カラムシ、カンガレイ、カントウヨメナ、キカラスウリ、クイモ、ギシギシ、キシウスズメノヒエ、キツネアザミ、キンエノコログサ、クサイ、クサネム、クサヨシ、クズ、クロモ、ケイヌビエ、ケキツネノボタン、コウホネ、コガマ、コセンダングサ、コブナグサ、ゴキツル、コゴメイ、コゴメカヤツリ、コシロネ、コナギ、コヒルガオ、コモチマンネングサ、コンフリー、サデクサ、など